



こんにちは

日本共産党

2010. 10. 20 No.1

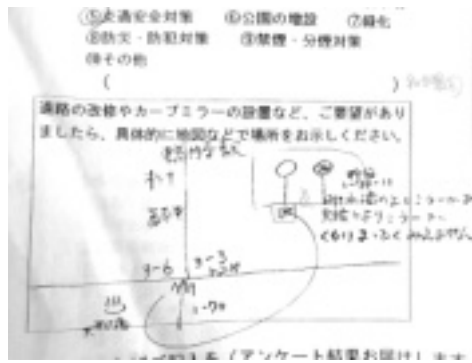
# 富田たく

です

事務所 高円寺南3-30-12 電話 3314-5551 FAX 3318-1492

## 区民の声を聞き、現場調査

私、富田たくは、今期で勇退される藤原淳一区議の後を引き継ぐことになり、もうすぐ2カ月になります。区民の声が反映される杉並区をつくるために、一生懸命活動しています。



方々といっしょに、現場を調査しました。調査した場所は20カ所近くになりました。そのほとんどが、見通しの悪い所であると確認できました。

### 要求実現へ区と交渉します

カーブミラー設置などの要望を実現するために、11月中旬に杉並区と交渉する予定です。引き続き、ご意見、ご要望をお寄せください。



### 区民アンケートをもとに

日本共産党区議団がおこなっている「区民アンケート」には、現在、3500通に及ぶ回答が寄せられています。

特に、まちづくりの要望では、カーブミラーの設置要求が多数寄せられました。私、富田は日本共産党支部の

### 和田・水害地域に向かう



大雨が降ると、いつも水害を被った和田地域を視察しました。善福寺川と神田川の合流地点を初めて見ました。

水害対策は山崎前区議の活躍があり、川からの溢水を防止するために環七の地下に貯水トンネル、下水の負荷を低減するために本郷通りの地下に貯水トンネルが作られました。これにより、大方（時間50mm程度）の雨には耐えられるようになりました。

# 高円寺東地域と和田堀地域で

## 都区政報告会開く

10月16日に、党高円寺南1、5丁目支部および高円寺東後援会が、10月17日に党和田堀後援会がそれぞれ都区政報告会を開きました。合わせて50人を超える参加者がありました。

私、富田は自己紹介とこの間の活動について報告。また、自然を生かした公園づくりをめざす公約を述べました。

杉並区政について、藤原淳一区議が、次のような報告をしました。田中区長になってからの特徴は、①山田前区政について、



トップダウンや教育行政への介入、売名行為などを批判。②小中学校普通教室へのクーラー設置を予算化、減税基金への積み立ての凍結など区民要求を一定実現したこと。

党区議団の実績として介護保険料の区独自の減額制度実現などを紹介。自民・民主・社民などが同一会派をつくるなど他会派の動きも報告しました。

吉田信夫都議が、都政について報告をしました。吉田都議は、①東京都が高齢者福祉の分野で全国唯一後退していることを都議会でも追及したこと。②青年の雇用対策を強く求めたこと。③築地市場の豊洲移転問題で、土壌汚染がひどく、食べ物を扱うにふさわしくない土地であることが明確だと、調査にもとづく数値を明らかにしました。

参加者からは、小中一貫教育や築地移転の労働者の意向、羽田空港問題など質問が出ました。

## 駅頭で政策訴え

富田たくは、駅頭で早朝の宣伝をおこない、党と自らの政策を訴えています。

「小中学校の普通教室にクーラーが設置されます」と訴え、そのビラを配布したところ、ある中学生がビラを教室にはり出し、大きな話題となって歓声がわきおこったとのこと。また、尖閣諸島問題で、「日

本の固有の領土であるというのが、日本共産党の見解だ」と訴えていると、通り過ぎた通勤者が、後戻りし、ビラを受け取るという反応も生まれました。

先日は、学生の就職難の解決へ、政府を追及した笠井あきら衆議院議員の質問を紹介する訴えとビラを配布しました。

中学生、高校生からも声援をいただき、元気をもらっています。

## 日本共産党後援会の

### 熱川温泉旅行に参加

10月11日、12日、党和田堀後援会が中心となり、神田川・高円寺南後援会とともに、1泊2日の熱川温泉旅行がとりくまれました。

私、富田たくも一緒にさせていただきました。私、富田たくも一緒にさせていただきました。天気にもぐまれ、ゆったりと温泉に入浴し、心身ともにリフレッシュしました。宿の近くには、源泉が噴出し、足湯もあり、海と伊豆七島をながめ、自然を満喫しました。後援会のみなさんと仲良くなり、いい旅となりました。

